

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員、パート労働者の希望を全員の正社員化を。めげず、均等待遇を。なぐさし差別。ユニオンは労基法裁判に勝利するぞ！

Twitterページを開設しました！ 未来のツクナシバーも見れます。https://twitter.com/Unionkyusyu ユニオン長崎で検索！

「みらい講座」開講 久々の交流に話弾む



郵政産業ユニオン
PIWO

全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙「みらい」
NO. 4295
22年10月28日(金)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長



おはようございます。先週「みらい講座」が行われました。みらい講座は2013年から行われているもので、その名の通りユニオンの「みらい」を担う若者の育成講座です。

各地本から集まった若者が講演で知識を深め、ワークショップで仲間と協力しながら課題解決を行う中で交流と学習を行いました。

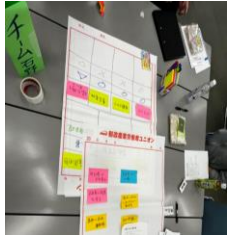
参加者からの報告を紹介します。

みらい講座の一日

・初日
昼 委員長挨拶
中央本部の委員長をまじかに見るのは初めて。職場のこと、組合のこと聞いてみたい

第一部 講演「ユニオンは何のために結成されたのか・郵政ユニオンのたたかい」
漠然とは聞いていたけど知らないことばかり。やっぱり本部の偉い人から聞くと違う！

第二部 「ワークショップ」
みらい講座の特徴がこのワークショップ形式でのグループ作業
まずはチーム分け。5人ずつのグループを作る。九州から参加した人とは離れ離れ。出来るだけ多くの人と交流してほしいとの事。楽しみだけでなく話下手なのでうまく話せるか不安も…



じゃんけんによるアイスブレイク、自己紹介から。チーム内のルールを話し合い、お互いをリスペクトしながら限られた時間の中で意見を出し合う

今回のテーマの一つがタイムキーパーによる「超細かい時間管理」限られた時間でいかに効率よく話し合えるかを鍛えるらしい。時間が足りない場面も多く消化不良気味…いきなりは無理～



夕 発表
チームごとにまとめたことを発表。出来栄が気になる。ゼミを思い出す。緊張！

夜 懇親会
海鮮居酒屋「北海道」で。カニ・ホタテ・サーモン、北海道直送の海の幸がいっぱい！めっちゃ美味しい!! 偉い人もフレンドリーに話をしてくれ時間がたつのを忘れた～

講座では、まず中央本部の日巻委員長から「今回のみらい講座は講師の話聞くだけのものではなく、グループ討議を通じて相手の話をよく聴いて対話する体験型の講座です。私も2日間の講座を通じて新しいことを一緒に学び、今後の活動に活かしていきたいと思えます」との挨拶があり、本部のこの講座にかける熱量を感じました。

久しぶりのリモートではない本格的な研修で緊張しましたが、各地の人と交流でき良い経験になりました。他の局での現状を聞く機会はなかなかないので貴重な場でした。見聞きした事を今後活かしていきたいです。ロープレでは戸惑う事もありましたが、リモートよりずっとずっと盛り上がりました。楽しかったです。

・二日目
朝 第三部 講演
「郵政ユニオンは何を目指すのか」『賃金が上がらないのは仕方のないこと』と諦めていないか!と問われる。



今の給料に自分たちは満足しているのか?自分たちの価値はこんなものか?もっと自信をもって行動しなければならないと思う。

グループ討議
想像してたよりも ブラックな職場が多い。自分の職場が守られているのはユニオンが頑張っているからと思える

昼 まとめ
ここに集まった若い力で「みらい」明るいユニオンを作ろう!! (簡単にまとめすぎました。すみません)

